

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【公開番号】特開2005-297566(P2005-297566A)

【公開日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-042

【出願番号】特願2005-110897(P2005-110897)

【国際特許分類】

B 29 C 45/27 (2006.01)

【F I】

B 29 C 45/27

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月7日(2008.4.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

マニホールド及びモールドゲートを持つ射出成形装置で使用するためのノズルにおいて

、  
ノズル本体であって、

前記マニホールドと隣接して配置され且つ第1溶融体チャンネルを持つ第1ノズル本体セグメント、

第2溶融体チャンネルを持つ第2ノズル本体セグメント、及び

前記モールドゲートと隣接して配置され且つ第3溶融体チャンネルを持つ第3ノズル本体セグメントを有し、前記第2ノズル本体セグメントは、前記第1、第2、及び第3溶融体チャンネルがノズルチャンネルを集合的に画成するように、前記第1ノズル本体セグメントと前記第3ノズル本体セグメントとの間に配置されている、ノズル本体を備え、

前記第1及び第3ノズル本体セグメントは加熱され、前記第2ノズル本体セグメントはノズルヒーターを備えておらず、前記第2ノズル本体セグメントは前記第3ノズル本体セグメントに連結されている、射出成形装置。